

公益財団法人 横浜市スポーツ協会

職員の健康に関する取り組み

健康経営宣言

市民の健康づくりを支援する当協会は、職員の健康も大切にします。

当協会は、「いつまでもスポーツが楽しめる明るく豊かな社会の実現」を理念として、市民の健康づくりを推進する団体です。

スポーツ・運動を通じて、市民の健康を支援する当協会の事業が発展し、社会に貢献するには、健康な職員と家族があって、はじめて成し得ることであると考えます。

そこで、当協会は、職員の健康の保持・増進を推進し、明るく豊かな社会の実現に貢献することを宣言いたします。

平成 28 年 12 月 21 日

公益財団法人 横浜市スポーツ協会

会長 山口 宏

※令和 2 年 4 月 1 日に、(公財)横浜市体育協会 は (公財)横浜市スポーツ協会 に名称変更しました。

職員健康 基本方針

- 1. 幹部職員が率先して、健康づくりに取り組みます。**
- 2. 職員の健康課題を把握し、改善に努めます。**
- 3. 協会けんぽと連携し、健康づくりを推進します。**
- 4. 労働基準法、労働安全衛生法などの関係法令を遵守します。**

※「健康経営」は、特定非営利活動法人健康経営研究会の登録商標です。